

種名	サ ラ シ ナ シ ョ ウ マ Cimicifuga simplex 					
	分類	被子植物双子葉植物綱キンポウゲ科	俗称		生活型	多年草
分布	北海道から九州に分布する。					
形態	茎は直立し、高さ40～150cm。根出葉と下部の葉は大きく3回3出。上部の葉は小さく、葉柄も短い。上部の茎葉、花序ともに白毛がある。花序は長さ20～30cm、単一または基部で分枝する総状花序で、白色。					
類似種						
生息場所	暗いややしめった落葉樹林、またはスギの植林下、温帯のしめった草原、高茎草原に生える。					
繁殖	花期は8～10月。花柄は長さ5～10mm。萼片は白色。花弁は萼片よりもやや小型で2浅裂。袋果は長さ約1cm。					
他生物との関係						
配慮のポイント						
引用文献:『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物Ⅰ 双子葉植物』を改変						